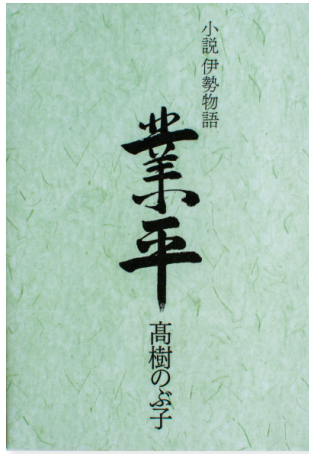




西中図書館 新刊オススメ本



『小説伊勢物語 業平』
[高樹のぶ子 著]
日本経済新聞出版

「伊勢物語」といえば、古典で必ず取り上げられる作品の一つですが、作者など解明されていない点も多い物語です。この物語の主人公は、イケメンの恋多き歌人として有名な在原業平といわれています。

本書は、「伊勢物語」をベースに業平の恋物語を美しい和歌と挿画、雅な文体と巧みな構成で、読者を華麗な平安王朝世界に誘ってくれる魅力あふれる作品となっています。

現代とは違った和歌を介して心を通じ合う男女の姿に、純粋な恋のときめきを体感できることでしょう。



『「織細さん」の本』
[武田友紀 著]
飛鳥新社

『野菜のおいしい冷凍・解凍』
[鈴木徹 著]
毎日新聞出版



『あしたの華姫』
[畠中恵 著]
KADOKAWA

『食っちゃ寝て書いて』
[小野寺史宜 著]
KADOKAWA



応援よろしくお願ひします!!



31回目の出場となる第32回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の結団式が7月17日、さゆり公園管理棟で行われました。結団式で佐藤悦美監督は「これからの4か月間、大会時にベストな体調にもっていきけるよう、運動・栄養・休養の3つの要素をうまく保ちながら、頑張っていきたいと思います」と選手たちと決意を新たにしました。また、結団式終了後には最初の練習が行われ、選手の方々はさゆり公園内を軽やかに走っていました。今年のおくしま駅伝は新型コロナウイルス感染症対策のため郡山市・福島市とコースを短縮して、11月15日に開催されます。

ふくしま駅伝に向け、練習スタート!!

野に咲く花をアートに ものづくり教室押し花絵講座を開催



6月15日から「ものづくり教室」がスタートし、6名の受講生が5回にわたって押し花絵の作り方について学習しました。はじめに、雷山公園や大山公園に出かけ、もりの案内人の齋藤和則さんの説明を聞きながら、ヤマボウシやツツジなどの植物を採取しました。

その後、押し花絵の講師の伊藤ひろ子さんから押し花の作り方を教わり、乾燥シートと紙の間に花を開いたり、横向きにしたり、さまざまな表情を出しながら、何層も重ねる作業を行いました。押し花が出来上がるまで、色合いやバランスなどを工夫しながら、粘着シートに押し花を丁寧に貼り付け、風景や花籠などの美しい絵を描いていました。



素敵な作品が出来ました



町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・武藤喜平さん(柴崎)の作品です。

📷 作品名 『水の音』

📷 作品紹介

ここは柴崎自治区内にある場所です。この滝の先には山王神社があり、年に何度か参拝するときにはこの滝の上を通ります。この滝は子供の頃、神社掃除で毎週日曜日に通った場所でもあります。

春の残雪が残る晴天の日、カメラを持って滝を撮りに行ったところ、思っていた以上の風景に感動しシャッターを切りました。滝に光が当たり、なんとも言えない風景です。自然は二度と同じ顔は見せませんが、この滝に虹が出たら最高だと思います。今後も春・夏・秋・冬にこの風景を撮ってみたいです。

